



2022年1月20日

各 位

会 社 名 **▲株式会社ミツウロコグループホールディングス**
代 表 者 名 代表取締役社長グループCEO 田 島 晃 平
(コード番号 8131 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役グループCFO兼グループCAO 児 島 和 洋
(TEL 03 - 3275 - 6300)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月7日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想を次のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	220,000	5,300	6,300	3,700	60円43銭
今回修正(B)	250,000	400	2,100	240	3円92銭
増減額(B)-(A)	30,000	△4,900	△4,200	△3,460	—
増減率(%)	13.6	△92.5	△66.7	△93.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	226,462	5,232	6,003	3,369	54円54銭

2. 修正の理由

主としてエネルギー事業においてLPガス及び石油の燃料価格が長期的に高水準で推移していることから販売単価が上昇しているため、売上高は当初予想を上回る見込みです。

一方で、このような燃料価格の推移によりエネルギー事業における仕入価格が高止まりとなっていることに加え、電力事業においては本年9月以降、経済回復により電力需要が増加する中で発電用燃料の

輸入価格が高騰し、電力仕入調達価格が大幅に上昇していることにより、売上原価が大きく増加し、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を大きく下回る見込みです。

なお、2022年3月期期末配当予想につきましては、当年度は仕入価格の一時的な高騰による影響で業績の下方修正を行っておりますが、近年の好業績を背景に当社の株主資本は充実し、財務基盤は成長資金の調達力を維持しつつ、株主還元強化も可能な水準に拡大しておりますため、本公表時点においては前年度より2円増配となる年間25円から修正する予定はございません。

(注) 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上